

IC錠の取扱説明書

電池のセット（交換）方法

履歴タイプ・履歴なしタイプ 共通

＜注意＞ 履歴タイプは、電池交換後に必ず時刻合わせをおこなってください。

※時刻の合わせ方については、「OPNUS 時計・履歴管理プログラム 取扱説明書」をご確認ください。

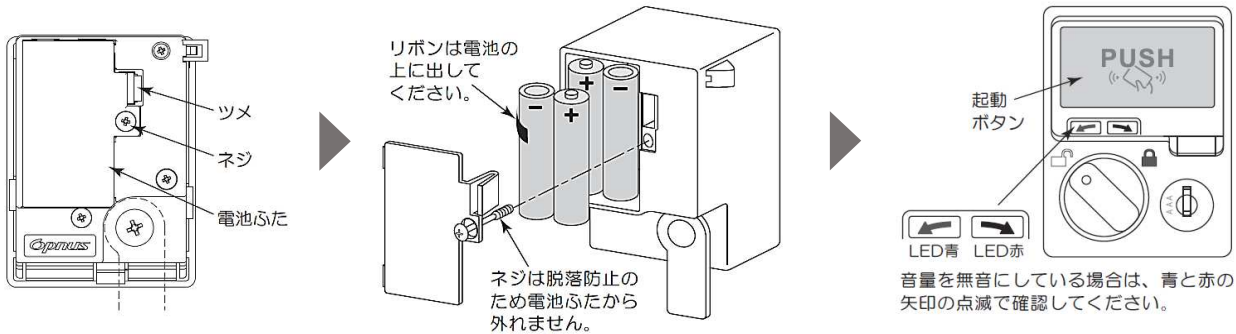
<http://www.opnus.co.jp/support/download/> にアクセスし、ダウンロードしてください。

上記のURLは予告なく変更される場合があります。アクセスできない場合は、販売店にお問い合わせください。

①本体背面のネジを外し、電池ふたのツメを押し取り外してください。

②単3アルカリ乾電池を下図のとおり、ケースに入れて、電池ふたをしめネジで止めてください。

③起動ボタンを押し、ブザーが「ピッ」と鳴るのを確認してください。



※電池を外してもメモリの内容は保護されます。

電池残量について

●電池の残量が少なくなると音と光でお知らせします。お早めに電池の交換をおこなってください。
※音量設定を無音にしている場合の電池残量表示は、電池残量15%未満時の光（青と赤の矢印点滅）のみです。

履歴タイプ

電池残量15%未満 ⇒ 起動ボタンを押すと青と赤の矢印が点滅しながら「ピピピッ ピピピッ」と鳴ります。

履歴なしタイプ

電池残量15%以上～30%未満 ⇒ 起動ボタンを押すと「ピピッ ピピッ ピピッ」と鳴ります。

電池残量15%未満 ⇒ 起動ボタンを押すと青と赤の矢印が点滅しながら「ピピピッ ピピピッ」と鳴ります。

＜注意＞

- 電池の向きにご注意ください。
- 古い電池を混ぜて使用しないでください。
- アルカリ乾電池をご使用ください。
- 電池の寿命目安は1日10回使用して約2年です。約2年を目処に電池を交換してください。

履歴タイプは、電池切れでかぎが開かない場合にUSBから電源を供給することができます

※USBからの電源供給には、パソコンやモバイルバッテリー（DC 5V・1A）が必要です。

①パソコンと本体をUSBハーネスでつなぎます。
本体にあるUSBコネクタのシャッターを持ち上げながら、microUSBの向きに注意して差し込んでください。

②起動ボタンを押し、ICキーをかざし、ツマミを回してかぎをあけます。かぎがあいたら、電池交換をおこなってください。



＜注意＞

- かぎの操作中はUSBハーネスを差さないでください。動作不具合の原因になります。
- 本体にUSBハーネスを差し込むと確認音が鳴ります。音量設定が無音の場合は確認は鳴りません。

ビジターモードの使い方

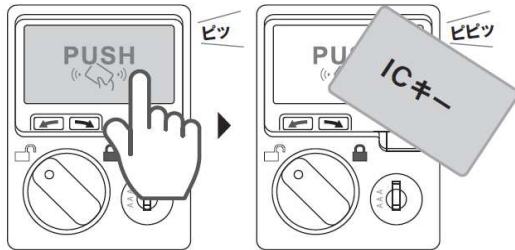
履歴タイプ・履歴なしタイプ 共通


◀注意▶ 出荷時はビジターモードに設定してあります。

※メンバーモードを使用する場合、別売の専用設定カードセット（メンバーモードセット）が必要です。

かぎのかけ方



①起動ボタンを押し、登録したいICキーをかざします。



②つまみを  に回すとかぎがかかります。



◀注意▶

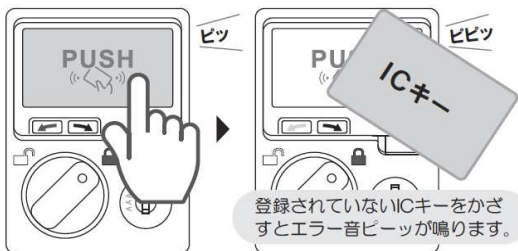
①の操作でICキーをかざした後つまみを  →  に回さないと5秒後にエラー音ビーツと共に操作前に戻ります。かぎをかける場合は①の操作からやり直してください。


※音量設定を無音にしている場合は、音が鳴りません。

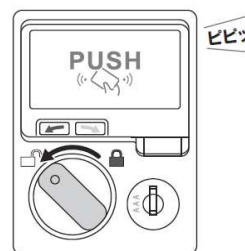
音量を設定するには、別売の設定カード（音量設定カード）が必要です。

かぎのあけ方



①起動ボタンを押し、登録したICキーをかざします。



②つまみを  に回すとかぎがあきます。



◀注意▶

①の操作でICキーをかざした後つまみを  →  に回さないと5秒後にエラー音ビーツと共にロックがかかります。かぎをあける場合は①の操作からやり直してください。

※音量設定を無音にしている場合は、音が鳴りません。

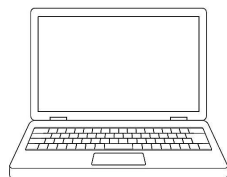
音量を設定するには、別売の設定カード（音量設定カード）が必要です。

履歴の抽出・閲覧

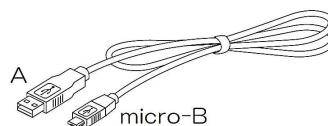
履歴タイプ

- 履歴の抽出・閲覧をおこなうには、お客様でパソコン・通信用USBハーネスを用意していただき、予め、パソコンに専用プログラムをインストールしていただく必要があります。
- 履歴の抽出をおこなうには、別売の「履歴抽出カード」が必要です。

お客様に用意していただくもの



パソコン(USBポート付)



通信用USBハーネス(A — micro-B)

専用プログラムのインストール方法、履歴の抽出・閲覧方法については、「OPNUS 時計・履歴管理プログラム 取扱説明書」をご確認ください。下記アドレスにアクセスし、ダウンロードしてください。

<http://www.opnus.co.jp/support/download/>

※上記のURLは予告なく変更される場合があります。アクセスできない場合は、販売店にお問い合わせください。

故障かな・・・と思ったら

履歴タイプ・履歴なしタイプ 共通

状態	確認事項	対処の方法
ICキーをかざしても反応しない	起動ボタンを押しましたか？	起動ボタンを押してからICキーをかざしてください
	規格外のICキーをかざしていませんか？	Felicaもしくは、MIFARE規格のICキーをかざしてください
	電池切れになっていませんか？	新しい単3アルカリ乾電池を入れてください
起動ボタンを押しても反応しない	電池切れになっていませんか？	新しい単3アルカリ乾電池を入れてください
ツマミが回らない	ICキーをかざしてますか？	手順どおりにICキーをかざしてからツマミを回してください
	扉はきちんと閉まっていますか？	扉をきちんと閉めてから操作してください
	扉に荷物が挟まっていませんか？	荷物をきちんと入れて扉を閉めてください
ICキーをかざすとエラーになる	施錠したときと同じICキーをかざしましたか？	施錠したときと同じICキーをかざしてください
	かざしてから5秒以内にツマミを回しましたか？	5秒以内にツマミを回してください
	ツマミを回しながらICキーをかざしていませんか？	ICキーをかざしてからツマミを回してください
ツマミを回したらエラーになった	ツマミを施錠（解錠）位置まできちんと回していますか？	ツマミを施錠（解錠）位置まできちんと回してください
電池を交換しても反応しない	使い古しの乾電池を使っていますか？	新しい単3アルカリ乾電池に交換してください
	乾電池を正しい向きでセットしましたか？	単3アルカリ乾電池を正しい向きでセットしてください
電池の減りが早い	単3アルカリ乾電池以外の電池を使用していますか？	単3アルカリ乾電池を使用してください
	古い乾電池を混ぜて使用していませんか？	新しい単3アルカリ乾電池に交換してください

履歴タイプ

状態	確認事項	対処の方法
履歴がとれない	通信用USBハースできちんとパソコンと接続されていますか？	通信用USBハースを差し直してください ハースが断線していないか確認してください
	履歴抽出カードをかざしましたか？	履歴抽出方法を最初からおこなってください
	パソコン上で「履歴抽出」ボタンをクリックしてから履歴抽出カードをかざしましたか？	履歴抽出方法を最初からおこなってください
履歴の時間が合っていない	時刻合わせをしていますか？	もう一度初期設定をしてください
	パソコンの時刻は合っていますか？	パソコンの時刻を確認してください
	通信用USBハースできちんとパソコンと接続されていますか？	通信用USBハースを差し直してください ハースが断線していないか確認してください
履歴ファイルがない	履歴ファイルを保存先から移動していませんか？	ファイル名でパソコンのファイル検索をしてください
	保存先フォルダ名を変更していませんか？	ファイル名を『OPUNAS時計履歴管理』にしてください
通信用USBハースでパソコンと接続し、履歴プログラムを起動しても錠がパソコンに認識されない	パソコンのUSBポートは正しく機能していますか？	パソコンの性能・設定により、認識されるまで時間がかかる場合があります（5～15秒程度） パソコンのUSBポート不具合の可能性があります 他のUSBポートに接続してみてください
	USBハースは通信用を使用していますか？断線していませんか？	違うUSBハースに変えてみてください
	正しくインストール作業をおこないましたか？	インストールマニュアルを確認してください
	セキュリティソフト等により、USBポートの通信が規制、遮断されていませんか？	セキュリティソフト等の設定を確認してください
	通信用USBハースできちんとパソコンと接続されていますか？	通信用USBハースを差し直してください ハースが断線していないか確認してください

安全上のご注意

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- お子さまがいたずらしないようご注意ください。キーなど口の中に入れると大変危険です。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的障害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品によるケガ、物的損傷は保証しておりません。あらかじめご了承ください。
- 貴重品の保管には使用しないでください。預け入れした収納物の破壊行為や盗難などに対して弊社では責任を負いかねます。
- 必ず単3アルカリ乾電池を使用してください。長期間使用しないときは、電池を本体から抜いてください。
- 電池は、極性表示（＋、－）に従い、正しく入れてください。電池の向きを間違えると、電池の破裂、液漏れによるケガ、故障、周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池は、電池または電池のパッケージに記載されている注意事項を守り、正しくお使いください。
- 電池を交換する際は、先端が鋭いもので外さないでください。
- 本製品は、耐火、耐工具破壊仕様ではありませんので、簡易的な保管にご使用ください。
- 本製品は、精密機器なので起動ボタン等に強い衝撃をあてないでください。故障の原因になります。
- 水をかけたり、ぬらしたりしないでください。内部に水が浸入し、保管物の破損や故障の原因になります。
- 管理者用のキー、カードキーは大切に保管してください。全てのキーを紛失されると収納物を取り出せない場合があります。
- 分解、改造をしないでください。故障やケガをすることがあります。
- 電動ドライバーは使用しないでください。故障の原因になります。
- 本製品は、屋内仕様ですので屋外では使用しないでください。
- 直射日光や熱、冷暖房器具の風が当たる場所での保管や設置は避けてください。樹脂部品がゆがんだり変色することがあります。
- 製品の誤った取り扱いや設置による故障などは保証対象外です。
- 履歴機能は、あくまで過去の動作を調べるときの参考程度にご使用ください。
- 本製品やパソコンの不具合により履歴データが保存できなかった場合または履歴データが破損した場合は、履歴データの内容の保証は致しかねます。ご容赦ください。

製品概要

- 本製品は、単3アルカリ乾電池4本を使用します。（電池の寿命目安は1日10回使用して約2年です。）
- 本製品は、任意のF e l i C a、M I F A R EのICキーを認証し、ツマミを右に回すと施錠します。取り出すときは、登録させたICキーを認証させ、ツマミを左に回すことで解錠します。※F e l i C aは、ソニー株式会社の登録商標です。M I F A R Eは、N X Pセミコンダクターズの登録商標です。
- 本製品は、メンバーモードとピジターモードの2種類があり、モードの切り替えが可能です。
- メンバーモードとは、事前にICキーを登録し、登録されているICキーのみ施錠・解錠ができます。
※メンバーモードを使用する場合、別売の専用設定カードセット（メンバーモードセット）が必要です。詳しくはお買い求めの販売店へお問い合わせください。
- ピジターモードとは、お手持ちのICキーで、その都度に施錠・解錠ができます。
- 電源が遮断された場合でもメモリの内容は保護されます。
- 履歴タイプは、使用履歴が5,000件とれます。

ご使用条件

- 使用周囲温・湿度 ---- 0～40℃（氷結しないこと）・30～85%RH以下（結露凍結しないこと）
- 使用場所 ----- 屋内（雨や水滴などがかからないこと）
- その他環境条件 ----- 塵埃がひどくないこと、自動車やエレベーターなど振動のある場所では使用しないこと、温泉地など腐食性ガスを発生する場所ではテストで安全性を確認してから使用すること

お手入れの方法

- 日常のお手入れは、必ず乾いた布でおこなってください。
- クリーナーを使用する場合には、販売業者の取扱説明に従い、目立たない部分で変色などがいないことを確認してからご使用ください。
- 著しく汚れている場合には、柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液（1～3%）で濡らし、かたく絞って汚れをふき取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた布で乾拭きしてください。